

第40回 JA共済 小・中学生書道コンクール 県知事賞の表彰を受けました

©MIYAZAKI DAICHI
Unauthorized reproduction prohibited

2017
October
30

去る10月3日に本校HPで「第40回JA共済 小・中学生書道コンクールの入賞作選考審査」で本校の川井田凜さん(3年/小松台小学校出身)が宮崎県知事賞を受賞したことをお知らせしました。

その表彰式が10月28日(土)に宮崎市のJA・AZMホールで実施され、その時の様子が宮崎日日新聞に掲載されました。

川井田さんの作品を含む特別賞を受賞した18点は東京で来月審査が行われるJA共済全国小・中学生書道コンクールに出品されます。今後の活躍を期待しています。

第40回JA共済小・中学生書道コンクール(県内13JA、JA共済連宮崎主催)の表彰式は28日、宮崎市のJA・AZMホールであった。半紙と条幅の部で各学年1位に

贈られる特別賞の18人と、積極的な出品が評価された学校賞20校を表彰した。表彰式では、審査委員長を務めた県教委の西田幸一郎教育次長が「これまでの努力、

JA共済小中学生書道コン 18人、20校を表彰



賞状を手渡される特別賞の受賞者＝28日午前、宮崎市のJA・AZMホール

真剣な思いが伝わってくるものばかり。美しい構成、表現力に感心した」と講評。賞状とトロフィーを手渡した。受賞者を代表して、県知事に選ばれた宮崎第一中3年の川井田凜さん(15)「半紙が「青天のへきれき。指導者の先生や家族などに感謝している。これを出発点として精進したい」と述べた。同コンクールは、県内の373校(小学校238校、中学校132校、特別支援学校3校)から、5万9083点が応募。324点が入賞した。特別賞18点は県代表として、東京で来月審査が行われるJA共済全国小・中学生書道コンクールに出品する。(平井啓一朗)



▲宮崎日日新聞(9月30日掲載)

山路を登りなが

新聞掲載

▲宮崎日日新聞(10月29日掲載)